

平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『森と川～八尾川環境調査 ～上流～』 森や水など地域の特色ある資源に子どもたちがふれあい、学ぶ体験学習を通して、隠岐の自然の大切さと特異性を理解できるように実施しました。
活動年月日	平成30年7月12日
開催時間	午前9時00分～午前11時30分
活動場所	八尾川上流（近石地区）
参加人数 （スタッフを除く）	21名
スタッフ人数	12名（うち引率教員5名）
計	33名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾川環境調査（上流部） ・川の五感調査・透明度調査（透視度計） ・生物調査（採集後、リリース） ・隠岐の固有生物の貴重性など ・みーもの森づくりと全国植樹祭についての説明ならびにPR
感想	生き物や透明度の調査を体験学習することで、自然の豊かさや大切さ、森の役割を学習することができました。また、オキサンショウウオを初めて見る児童が多く、感動した姿がとても印象的でした。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



今日の授業の流れと注意事項の説明



五感調査の様子



生き物採取の様子



生き物採取の様子



生き物調査の様子



透視度調査の様子



全国植樹祭の説明とPR



記念写真

水と緑の森づくり



みーもスクール
～中条小学校①～



平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『里山体験学習～ヤマネの学習～』 隠岐固有の天然記念物「ヤマネ」の学習を通して、木工体験から森の環境、隠岐の特異性等を学びます。
活動年月日	平成30年7月12日
開催時間	午後13時30分～午後16時00分
活動場所	中条小学校（原田地区）
参加人数 （スタッフを除く）	12名
スタッフ人数	10名（うち引率教員5名）
計	22名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・隠岐固有の天然記念物「ヤマネ」の学習 ～これからの学習について～ ・隠岐産木材や製材所の説明 ・道具の使い方の説明 ・隠岐産木材を利用した巣箱作り ・ヤマネの受信機の説明 ・みーもの森づくりと全国植樹祭についての説明ならびにPR
感想	釘の打ち方や道具の使い方を教わりながら、慣れない作業に奮闘しながら、友だちと協力して、自分の巣箱を完成させました。また、学校の近くにある製材所のお話や隠岐産木材についても理解を深めました。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



今日の授業の流れと注意事項の説明



隠岐産木材を使って巣箱作りの様子



隠岐産木材を使って巣箱作りの様子



隠岐産木材を使って巣箱作りの様子



ベルトを付け、名前を記載して完成



ヤマネ受信機の説明



全国植樹祭の説明とPR



完成したヤマネの巣箱を持って記念写真

水と緑の森づくり



みーもスクール
～中条小学校②～



平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『森と川～八尾川環境調査 ～中流～』 森や水など地域の特色ある資源に子どもたちがふれあい、学ぶ体験学習を通して、隠岐の自然の大切さと特異性を理解できるように実施しました。
活動年月日	平成30年9月6日
開催時間	午前9時00分～午前11時30分
活動場所	八尾川中流（原田地区）
参加人数 （スタッフを除く）	21名
スタッフ人数	12名（うち引率教員5名）
計	33名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾川環境調査（中流部） ・川の五感調査・水質調査（パックテスト）・透明度調査（透視度計） ・生物調査（採集後、リリース）
感想	<p>・短い時間の中で、沢山の生き物を採取することができました。生き物を発見するたびに、生き物に対する関心だけでなく、子どもたちの“いきいきとした表情や真剣な姿勢”が、とても印象的でした。今回は9月に実施したので、過去の調査表との比較もできれば嬉しいです。</p>
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



五感調査の様子



生き物採取の様子



生き物採取の様子



生き物採取とゴミ拾いの様子



生き物調査の様子



透視度調査の様子



水質調査(パケットテスト)の様子



記念写真

水と緑の森づくり



みーもスクール
～中条小学校③～



平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『森と川～八尾川環境調査 ～下流～』 森や水など地域の特色ある資源に子どもたちがふれあい、学ぶ体験学習を通して、隠岐の自然の大切さと特異性を理解できるように実施しました。
活動年月日	平成30年9月20日
開催時間	午前9時00分～午前11時30分
活動場所	八尾川下流（有木地区 竹田地先）
参加人数 （スタッフを除く）	21名
スタッフ人数	9名（うち引率教員5名）
計	30名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾川環境調査（下流部） ・川の五感調査・水質調査（パックテスト）・透明度調査（透視度計） ・生物調査（採集後、リリース）・水と森のつながりや環境について考える
感想	<p>・上流・中流との違いを理解しただけでなく、これまでの調査を振り返ることで、故郷（地域）の自然環境の素晴らしさ・大切さも理解することができました。また、環境をよくするためにはどうすれば良いのか？何をしたらよいのか？を考えるきっかけづくりにもなりました。</p>
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



五感調査の様子



生き物採取の前に注意事項の説明



生き物採取の様子



生き物採取の様子



透視度調査の様子



水質調査(パックテスト)の様子



透視度調査と水質調査(パックテスト)の様子



記念写真

水と緑の森づくり



みーもスクール
～中条小学校④～



平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『里山体験学習～ヤマネの学習～』 隠岐固有の天然記念物「ヤマネ」の学習を通して、木工体験から森の環境、隠岐の特異性等を学びます。
活動年月日	平成30年10月17日
開催時間	午後14時00分～午後16時00分
活動場所	中条小学校（原田地区）
参加人数 （スタッフを除く）	12名
スタッフ人数	5名（うち引率教員2名）
計	17名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・隠岐固有の天然記念物「ヤマネ」の学習 ～ヤマネを育む森の学習～ ・巣箱の設置交換・ヤマネを含めて森の小動物の巣材の調査、 ・森に生息する生き物のつながり、樹木の話、森の役割について ・定点カメラの説明と設置 ・安全の心構え（山の危険）
感想	<p>・子どもたちが過去2年間で作成し、設置した巣箱に“広葉樹の葉っぱ・苔・杉の皮・木の実”などが確認され、巣材が見つかるたびに、喜ぶ姿がとても印象的でした。また、巣材を通して、森の小動物の痕跡を確認できたことは、森の学習（森と生き物との繋がりや森の役割）の理解を深めることにつながりました。</p>
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



山に入る時の注意事項の説明



巣箱の交換設置と設置された巣箱の確認



巣材が確認された巣箱をのぞいてみる



ヤマネの痕跡とネズミの痕跡が確認された



巣材から樹木や森の役割について説明



森と生き物のつながり(食べ物も説明)



定点カメラの設置

水と緑の森づくり



みーもスクール
～中条小学校⑤～



平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『里山体験学習～ヤマネの学習～』 隠岐固有の天然記念物「ヤマネ」の学習を通して、木工体験から森の環境、隠岐の特異性等を学びます。
活動年月日	平成30年11月26日
開催時間	午前10時00分～午後12時00分
活動場所	中条小学校（原田地区）
参加人数 （スタッフを除く）	10名
スタッフ人数	15名（うち引率教員2名）
計	25名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・隠岐固有の天然記念物「ヤマネ」の学習 ～ヤマネを育む森の学習～ ・ヤマネ研究者と一緒に、巣箱の設置（交換）・巣箱調査の実施（巣材採取） ・ヤマネの生態と森の学習（巣材からわかる森の特徴・本土との違い）
感想	最後の授業は、『巣箱は森の窓口！』ということをして、子ども達に理解してもらうため、巣材の収穫を中心に授業を進めました。沢山の地域の方々と一緒に、一生懸命巣材集めをする姿や、研究者のお話に熱心に耳を傾け、学習する姿がとても印象的でした。また、巣箱から、本土と隠岐の島では、自然や森の特徴が異なり、特異性があることについても、理解を深めました。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



今日の授業の説明



巣箱調査の説明



巣箱の中を調査中(採取活動)



巣箱の中を調査中(採取活動)



巣箱の交換設置



巣箱の交換設置



巣材からわかる森の特徴(本土との違い)



記念撮影

水と緑の森づくり



みーもスクール
～中条小学校⑥～

